

# Be the Inspiration



第2780地区  
大磯ロータリークラブ



インスピレーションになろう

2018～2019年度RI会長  
バリー・ラシン

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県平塚市豊原町22-13 TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：第1・第3・第5 木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281  
会長 守屋 紀忠 会長エレクト 石山 智司 幹事 大藤 勉

第2443回 例会 平成30年8月2日 No.3

■司会：桜川 誠 ■点鐘：守屋 紀忠 ■合唱：君が代・奉仕の理想

◇プログラム・8月23日：新宅文雄さん ・8月30日：フォーラム ・9月6日：理事会、フォーラム

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	修正出席率
2443回	14(12)	8	66.67%	—	—
2441回	14(12)	9	75.00%	—	—

◇欠席者(4名)

原、太田、田中、桜川さん

◇メイクアップ(0名)

◇ビジター：成田清さん(平塚西)夫妻  
平野達雄さん(平塚西)夫妻



◇ゲスト：イスラーム君(米山奨学生)  
イスラーム・アシュラフ君へ奨学金



近況報告：一昨日卒業論文を提出しました。そして大学院合格通知を受け取りました。(全員からおめでとう!!=拍手)来月から大学院生として頑張りたいと思います。今日JRの青春18切符(全国JR普通列車乗り放題切符5回分で11,850円)を買い今月11日

から富山、大阪へ行って路面電車を見に行く。小田原始発の電車に乗って富山に着くのが午後5時頃(約10時間)。翌日は大阪へ。友達に子供が生まれたのでお祝いに行く。そして大阪から電車に乗って神奈川に戻ります。無事に戻れると思います(笑)

◇出席報告：百瀬恵美子委員

◇会長報告

守屋紀忠会長

成田さんご夫妻、平野さんご夫妻、ようこそお出で頂きました。(成田さんがガバナー補佐の2011-12年度、河本会長、百瀬幹事。平野さんがガバナー補佐の2015-16年度、河本会長、大藤幹事でした)何のオモテナシも出来ませんが、どうぞ例会を楽しんでいって下さい。(=景色を楽しんでいます=平野さん(笑))



地区から米山月間の卓話を依頼するよう通知が来てい  
ます。

先般の第12号台風、普通西から東へ行くのに日本の  
東側から相撲で言えば腰だけの感じで西へ行った。  
新聞には寒冷低気圧に阻まれ、うっちゃりを食らっ  
た感じで西へ向かっちゃったという。一番被害を受  
けたのは豪雨被害を受けた岡山、広島でした。関東  
は殆ど無災害でした。何時もは伊豆半島の西側がや  
られるのに今回は東側がやられた。最初オホーツク  
海に寒冷低気圧があって、台風が北上するにつれて  
寒冷低気圧が南下してきて日本列島上でぶつかって  
こんな形になったという。これから私が生きている  
間にこんなことがまたあるかどうかと言う現象でした。

### ◇幹事報告

回覧：

1. クラブ  
活動計画  
書：平塚、  
二宮RCよ  
り
2. 2780地  
区ゴルフ  
コンペの  
案内：



3. 地区便覧の訂正とお詫び。
4. The Rotarian誌

### ◇委員会報告：

#### ☆スマイルボックス

石山智司さん

- ・成田清さん（平塚西RC）：本日はよろしくお願  
いします。
- ・平野達雄さん（平塚西RC）：久しぶりにお伺  
いさせて頂きました。夫婦でよろしくお願  
いします。
- ・守屋紀忠さん：成田さん、平野さん大磯ロータ  
リーへようこそ。井上さん卓話よろしくお願  
いします。イスラーム君ようこそ。
- ・河本親秀さん：成田さん、平野さんようこそ。イ  
スラーム君ようこそ。井上さん卓話楽しみにして  
います。
- ・百瀬恵美子さん：平野様、成田様ようこそ。楽し  
んで下さいね。イスラーム君ようこそ。井上さん卓  
話楽しみです。
- ・新宅文雄さん：平野様、成田様ようこそいらっし  
やいました。よろしくお願いします。  
食事に際して 一滴の水にも天地の恵みを感じ  
一粒の米にも万民の労苦を思い  
有難くいただきます。

#### ☆河本親秀さん

成田さん、平野  
さんご夫妻でよ  
うこそ。成田さ  
んは今年会長を  
されているので、  
百瀬ガバナー  
補佐をお助け  
頂く事を企んで



おりますので、よろしくお願  
い致します。平塚西ク  
ラブさんから成田、平野お二人の重鎮がお見えにな  
っているの、後ほど大変重大な問題??をご相談し  
たいと思います。(笑)

イスラーム君(大学院入学合格通知8月26日、大学学  
部卒業式9月20日午前、大学院入学式9月20日午後)  
のクラブ支援米山記念奨学金申請書類が整いました  
ので米山記念奨学会へ送達します。奨学金選考試験  
に合格すれば9月末までに42万円の寄付金を送金し  
ますと、10月から来年3月までイスラーム君に奨学  
金14万円/月支給される事になっています。

#### 成田清さん挨拶：

私がガバナー補佐を  
したのは2011-12年度  
(河本会長、百瀬幹事  
年度)、平塚西クラ  
ブは早朝例会(午前7  
時~8時半)を年2回ほ  
どこのプリンスホテル  
で行っていました。大



磯クラブは奉仕活動に大変熱心で凄いなと思っています。  
つい先日(3月11日)チャリティ音楽会をやられるなど大変積  
極的に活動されており感服しております。

今日は平野さんに「今日、行くかい」と誘われて参りま  
した。会場も良いし、食事でもディナーと勘違いするほど  
良いし…。今日はよろしくお願いします。(笑/拍手!!)

#### 平野達雄さん挨拶：

私がガバナー補  
佐をした時(201  
5-16年度、河本  
会長、大藤幹事  
年度)には大磯  
クラブさんを訪  
問して一緒に  
食事をしたりし  
ていたのですが、  
先ほど成田さんが言われたように2年ぶ  
りに一度で行ってみたいがどうかと誘い合って参りまし



た。今はプールも最高の時期ですし、今年の夏は猛暑という事で人出も多くて何よりです。家内が西小磯の出身なものですから、大磯クラブへ行ってみたいなどずっと言ってましたので…。(ようこそいらっしやいました) 大磯はいま最高の時期ですね!! 食事も豪華で…もって大磯クラブにメーキャップするよう皆に宣伝します。大磯クラブからは今年は百瀬ガバナ―補佐、河本ガバナ―補佐幹事が出られます、どうぞ益々クラブを盛り上げられますように。

(有り難うございます 拍手)

◇大藤SAA：8月は靄っていて、会場から遠くが見えませんが、1月、2月は大島が真正面にはっきり見えるので、次は1月か2月に是非又お出で下さい。

## ◇卓話

### ◆◆◆大磯町政裏話あれこれ◆◆◆

井上浩吉さん



久しぶりに卓話を仰せつかりました(待ってました!)。今日はお客様もお見えなので大磯のお話を少ししてみようかと思えます。

大磯には庭園文化構想という組織があります。これは明治、大正、昭和にかけて大磯にお住まいになった人達の別荘が大分残っている。これを保存しようという運動をしていた時に、たまたまプリンスホテルが所有している滄浪閣と吉田邸を売りに出すという問題が起きました。吉田邸だけは個人の民間に渡っては困るので県と国に働きかけました。敷地が1万坪以上ありますので大変なお金が掛かるわけですが、県が吉田邸を買い上げてくれました。吉田邸をどうするか?庭園は吉田邸前の城山公園(元三井家別荘)と合わせて県立公園とすることが纏まりました。邸をどうするか?県に任せておくと何も出来ないだろうと私達で邸の保存の署名運動を起し、茅ヶ崎、藤沢、小田原あたりまで働きかける事にしました。それには各市の区長さんをお願いするのが良からうと廻ったら、一番理解が早

かったのが大磯の区長会、直ぐに各町内に署名活動の書類を回してくれました。二宮もブツブツ言いながらも直ぐにやってくれました。問題は小田原なんです。小田原に行き区長会の会長さんにお会いして、こういう事で吉田邸を保存したいので署名をお願いできるかお願いしました。それじゃやってみようかという事になりましたが、市の方で何か意見があるかも知れないと市議会に回した。市議会ではなかなか意見が纏まらず、市長の方へ回した。市長はこれは小田原市がやることではないと一蹴されてしまった。小田原から署名を貰わないと目標の5万人に達しない。何しろ5万人以上の署名を持って行かないと県でも国でも相手にしてくれない。それで何とかしないとということになり、今すぐ署名を集める力があるのは小田原の蒲鉾屋!!私も蒲鉾屋ですので都合が良いという事で「鈴廣」の鈴木社長にお願いしようという事になりました。鈴木社長にお目にかかって、こういう事で署名をお願いしたところ、「小田原評定」になって1人も署名して貰えなかった。何とかお願いしたいと話したところ、やりましょうと言って下さり、何と1週間で4千人もの署名を集めて持参頂いた。お陰で5万1千人の署名が集まった。これで先ず間違いないと国に持ち込むことに会いました。当時の官房長官は現総理大臣。留守で会えず副官房長に会い署名を渡そうとしたら、国より先ず県に持って行きなさいと言われた。それで当時の松沢知事に持って行きました。松沢知事は5万1千の署名を見て、「大磯の人口は3万人なのに何故5万1千も署名を集めたんだ、これは大変なことだよ!」ということは何とか件で旨く使えるように県で考えようという事になりました。それは平成18年頃のことでした。そこで大磯町としてはこれをどの様にして一般に公開して行くかを議論している間に平成21年になりました。21年3月22日早朝、電話があり「今、吉田邸が燃えてるぞ!!!」。血の気が引く思いで町役場に駆けつけました。役場には町長はじめ大勢集まっていたが、燃えてしまったものは仕方が無い。暫くしたら松沢知事も駆けつけてきて「どうしたんだ??」と言われて最後に「又やられたな」と言われた。当時神奈川県下の庭園に火災が多く発生していて、これは普通の火災ではない、誰かがやっているんだろう?藤沢にしる葉山にしる保存すべき庭園が焼けてしまう。漏電では無く放火ではないか?という疑問を呈されていましたが、軽々に発するべきではないという事で以後放火という言葉は出なくなりました…。その後寄付を集めて吉田邸を再建しようという話しが直ぐに持ち上がりました。どの様に寄付を集めるか?それを我々民間でやろうと組織を作りました。集計は

町にやって貰うことになりました。しかし民間だけでやっていると信用の裏付けがない。そこで町長はじめ町全体で裏付けの責任を取って貰った方が良いと言うことになり、町議会へお願いしました。そこへ読売新聞がその寄付に協力しようと言ってくれた。そして議会の翌日の朝刊のトップに吉田邸再建の寄付を取り上げ、全国に呼びかけたら15億円の寄付が集まるだろうという目論見だった。ところが町議会は議員立法で無く民間でやられたら議員のメンツが立たないからと否決してしまった。寄付はどんどん集まってくるので議員立法でもいいからと言うことになり数日後町でやることを議決して貰った。

寄付は2億8千万円集まったが再建資金は5億円要る。足りない分はどうしようか?吉田茂記念財団というところが資料と1億2千万円の積み立てがあるから上げましょうとなった。それでも未だ1億円足りない。その時の町長が現在の中崎町長でした。県には予算がないからダメという事で国にお願いしたら出ることになったんですが、後から都合が悪くなって出せないと言ってきた。そこで町長が柱が三本、一本足りない設計図を画いて東京に行ったんです。三本の柱で建てたんです。吉田邸が倒れてしまう。一本1億円を寄付して下さい!無理強いしたら1億円戻ってきた。それで吉田邸が完成した訳です。

建設当時、吉田邸を設計したのが吉田磯八という二宮に住んでいた設計家です。ところが使う材木が普通の材木ではなく、100本から5-6本取って後は返してしまうような選び方をしていた。玄関の右手にある応接間の天井が船底になっていてその頂上の木に北山杉を使っている、本から先端まで同じ太さの材木を使っていた。これは1,000本に1本あるかという樹です。この様な木を使っているのは5億円の建設資金では到底出来ないで、新しい吉田邸では普通の北山杉の芯柱が天井にあるだけの普通の応接間になっています。

吉田さんは引退してからも訪ねてくる人がとても多かった。誰でもその応接間には入れるかというとい入れない。吉田さんは玄関払いをする人、応接間に入れる人など何段階かに分けて人を選別していたんです。更に応接間の奥に緩やかな階段があつてそこに上がれる人がいた。大臣クラス、官房長官。政務次官では上に上がれなかったと言います。

話を戻しますと、読売新聞はトップ5段抜きの記事のスペースが空いてしまい、それを埋めるのは大変だったんです。3ヶ月経って私が役場へ行ったらその記者が来ていました。彼は町議会の傍聴席で私の隣に座っていました。議会が否決したのを見て顔色が変わっていました。その彼が否決した議員の二人と恨み辛み

を話しているのを見ました。内容は知りませんが……。民間の寄付で出来上がった吉田邸ですが、公開する時、入館料をいくらにするか?町職員は300円、私は1,000円、副町長は500円。私の1,000円は500円は寄付、500円は運営費という考えでしたが、協議の結果500円に決まりました。

去年の4月に開館しまして、今まで既に10万人以上の人が吉田邸を見学に来ています。吉田邸内には売店が一つも無い。夏などは自分が飲物を持って行かないと熱中症に罹ってしまう。そこでコーヒーショップを作る事を県に申請したら許可が出るんですが、最終的に保健所が拒否するんです。排水問題、衛生問題で無理だから出来ないと言うことで今もコーヒーショップ無しで運営しています。

私は30才代から町長に関わる仕事をしてきまして何代もの町長と接触/交渉があり色々な町長がいました。そのエピソード:

1. 三井邸(土地約5万坪、国宝茶室「如庵」)を大磯町に寄付する。ただ一つの条件は数百坪の研修所を作ることと言う申し出でしたが全部でなければ嫌と断ってしまった。研修所が空いている時は町民が使えるようにして受け取ればとアドバイスしたが受け入れなかった。
2. 東京オリンピックが決まった頃、大磯町を流れる本郷川河口にヨットハーバーを作る計画が三井不動産から申し入れがあり、その調印のために江戸英雄社長が東京から大磯に出向いてくれたのに、町長が4時間も待たせたあげく会わなかった。江戸社長は激怒し大磯には今後絶対投資しないと言われてしまった。
3. 大磯在住の高名な写真家の濱谷浩氏が歳がいったので自分の写真や家屋を大磯町に寄付する。その条件として「写真の保存室を管理している女性を町で雇用して欲しい。」と言うことであつたが断った。

私の愚痴話になりましたが、その他歴代町長が取った決定で色々残念なことが沢山ありますが、時間が来たので今日はこれまで……。 (拍手)



**守屋会長**  
: 井上さん有り難うございました。これからも第2回、第3回と続けてお願いします。